



# みえ森林・林業 アカデミー棟

## 詳細情報

構造	木造
階層	地上1階
延べ床面積	831.4㎡
木材使用量	342.5㎡
竣工日	令和5年3月27日
総事業費	5億2千7百万円

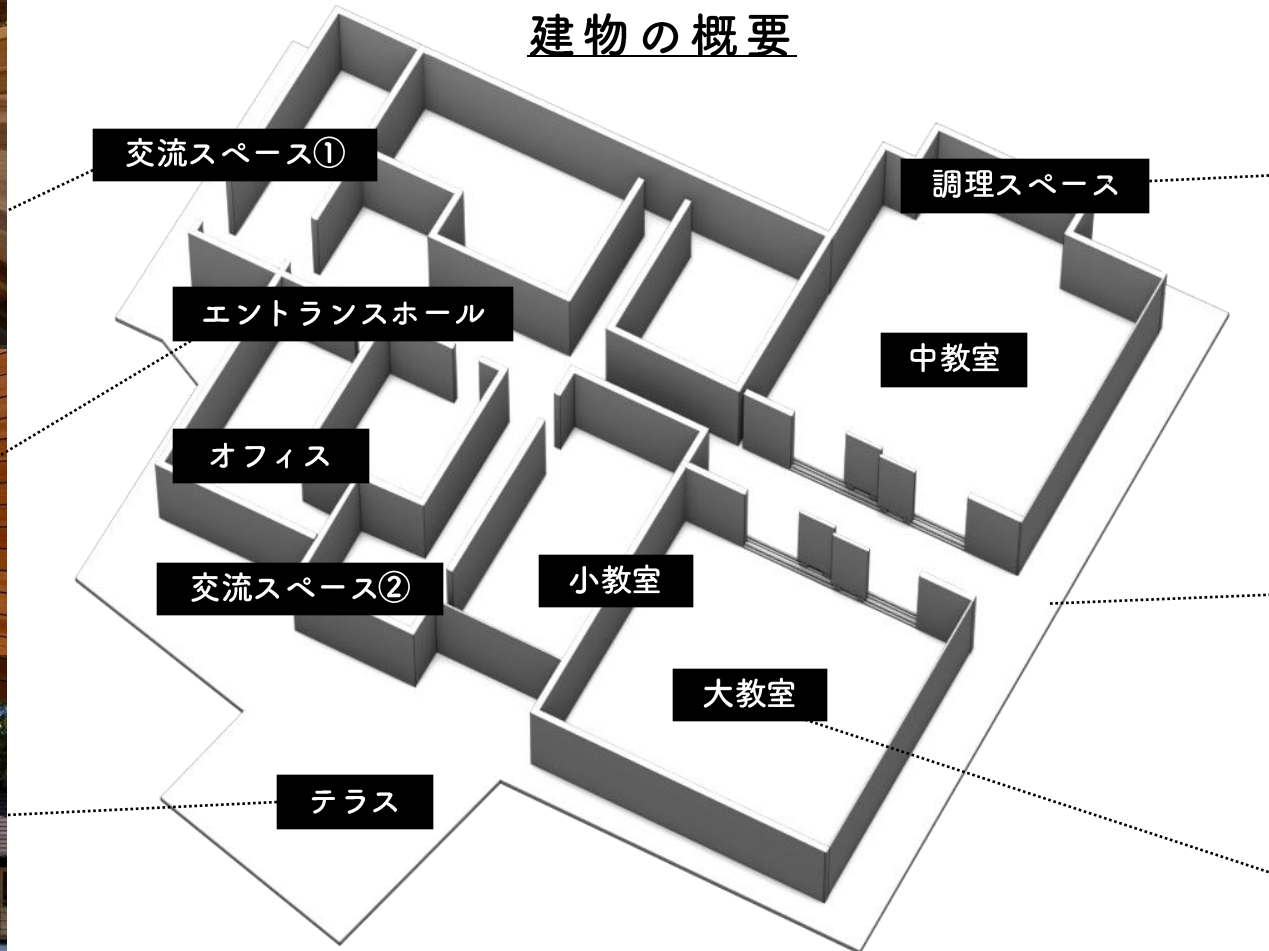
みえ森林・林業アカデミーでは、  
地域の林業が抱える様々な課題に、  
自ら取り組める人材の育成を行っています。

アカデミーにおいて充実した教育環境を実現するために、  
みえ森林・林業アカデミー棟の建築を行いました。



3つのコンセプト

- 1) 快適な学びと交流の場の創出
- 2) 持続可能性 (SDGsの達成に貢献する建物)
- 3) 木造建築の教材 (大空間構造設計の教材となる構造技術の採用)



みえ森林・林業アカデミー棟の見取り図



## 建築ポイント1

# 地域資源の有効活用で 山元に利益を還元

## 地域内の無垢材で建築

- 1 一般流通材を中心に  
三重県内で調達可能な無垢材で建築

## 無節の優良材をPR

- 2 三重県の製材品の主力である  
無節の優良材の価値を発信

## 廃棄予定の木材も活用

- 3 丸み付きの小割材等、  
通常廃棄される木材も有効活用



ヒノキ無垢材の架構と床材（大・中教室）



スギ床材と壁材（エントランスホール）



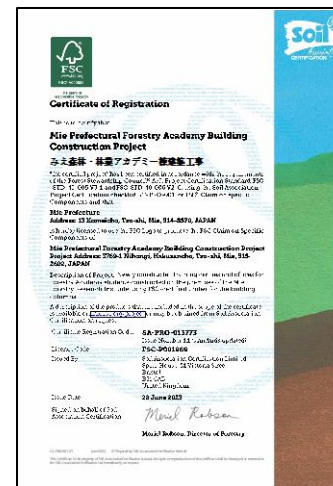
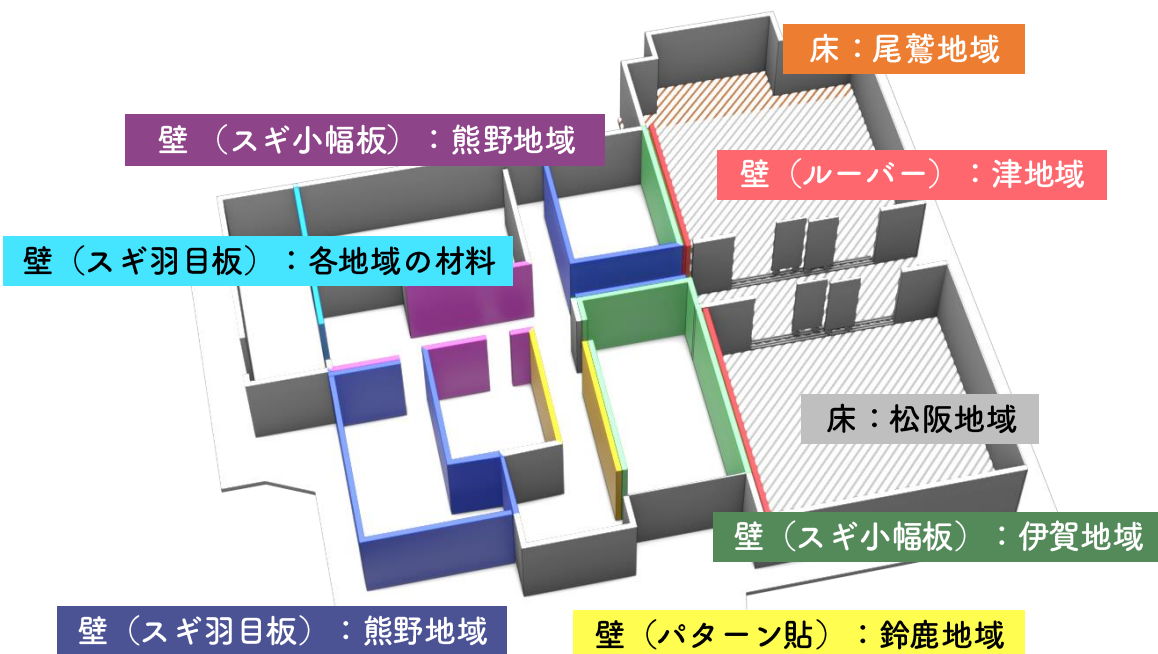
丸み付きの小割材を活用した天井（廊下）

# 木材調達の工夫

1

## FSCプロジェクト認証の取得

柱は全て尾鷲ヒノキFSC認証材、  
製材品は全て三重県産管理木材



FSC認証書



尾鷲ヒノキFSC認証材の柱

2

## 需給バランスを考慮した木材の確保

県内各地域での原木調達、製材・加工、運搬に及ぶ  
サプライチェーンを構築

3

## 部材に応じた木材の使い分け

県内7地域から調達した木材を  
エリア分けして内装材に使用

### 建築ポイント 3

## 家具・環境設備等

- ① 県産材を活用し、デザイン性・機能性に優れた家具
- ② 良好な景観と快適な空間、自立運用可能な環境設備



県産材を活用したシンプルな構造のテーブル・ソファ



県指定伝統工芸品 尾鷲わっぱ のランプシェード



製材機の帯鋸を活用した照明



解放感と内包感を両立する深い軒



浄化機能を備えた雨水利用設備及び蓄電池



交流スペースに設置された薪ストーブ

SDGsへの貢献と、みえ森林・林業アカデミーに関わる多様な人々の学びと交流の場を実現